

## 「OECD 国際共同研究プログラム事業への募集について ～世界へ羽ばたく日本の農林水産研究者を支援します～」

農林水産省では、農林水産に係る研究者の人材育成を推進する観点から、OECD（経済協力開発機構）が行う「OECD 国際共同研究プログラム」に支援を行っているところです。

本プログラムでは、

- 研究者がOECD 諸国へ短期在外研究を行う際の6ヶ月までの旅費や滞在費の支援（フェローシップ）
  - 国際ワークショップ開催の際に、招へいする講演者の交通費や宿泊費の支援（国際ワークショップ）
- などといった取組を行っております。詳細は以下のとおりです。

### [フェローシップ]

1. 応募資格：博士号取得者で研究機関等に常勤する者
2. 派遣期間：6週間～6ヶ月（2012年3月1日から12月15日までに出発すること）
3. 支給経費：往復旅費、滞在費。なお研究費は支給されない。
4. 本プログラム参加国（26ヶ国）にある任意の研究機関
5. 応募締切：2011年9月5日

### [国際ワークショップ]

1. 支給対象：単独の国際ワークショップや国際学会の一部のセッション（2012～2013年に開催）
2. 支給経費：招へいする講演者の交通費、宿泊費など
3. 応募締切：2011年9月15日

このたび、2012年実施分の応募が開始されましたので、当該事業を周知させていただきます。

本事業の詳細はホームページ（以下）をご確認ください。また募集ポスターは別添のとおりです。

[http://www.s.affrc.go.jp/docs/oecd\\_program.htm](http://www.s.affrc.go.jp/docs/oecd_program.htm)